

親善親子スポーツ大会 学校対抗タグラグビー大会について（ご案内）

日頃より、八代市 PTA 連絡協議会の活動にご理解ご協力を頂きまことにありがとうございます。さて、八代市 PTA 連絡協議会では、単位 PTA 同士の交流や親睦をはかり、単位 PTA 内部での交流や親睦の推進を目的として、これまで親睦球技大会（一昨年は体育館でのフラパールバレー大会）を実施してまいりましたが、昨年度は新型コロナの影響で中止を余儀なくされました。本年度もその影響がなくなった訳ではありませんが、感染予防対策を講じながら、なんとか上記目的に沿った活動を実施できないかと考え、本年度は下記の日程で屋外でのタグラグビー大会を企画致しました。

なお、感染状況や天候などを考慮し、計画自体が大幅な変更となったり、あるいは中止となったりする可能性もありますが、その点をご理解頂いた上で、多くの皆様にご賛同を頂き、実りのある事業としたいと考えておりますので、本事業の実施に向け、ご理解とご協力を頂きますようお願い致します。

日時	令和4年1月23日（日）午前9時～午後1時
会場	八代市球技場（〒866-0034 熊本県八代市新港町3-1）
内容	親善親子スポーツ大会 学校対抗タグラグビー大会 ※タグラグビーは、ラグビーから身体接触を排除した安全なニュースポーツで、低学年から大人まで性別年齢を問わず楽しめる、しっぽ取りゲームのような陣地型ボールゲームで、小中学習指導要領（体育）でも推奨されている競技です。ルール詳細は別紙ルールブックをご覧ください。
参加対象	①小学校低学年②小学校高学年③中学生④保護者・教職員
チーム編成	1チーム5名以上（男女混合可）※参加チーム数に制限はありません
参加申込	別紙参加申込書に必要事項記載の上、ご提出ください。 申込み締め切り 令和3年12月24日（金）（締め切り厳守でお願いします。）
大会実施の方法	①小学校低学年の部 ②小学校高学年・保護者教員の部 ③中学校・保護者教員の部 ※詳細は参加チーム数によって確定しますが、基本的にはリーグ戦を行った上で、順位決定トーナメントを実施する方法で行います。

八代市PTA連絡協議会事務局（生涯学習課内）行き（FAX：30-1120）宛

親善親子スポーツ大会 学校対抗タグラグビー大会 参加申込書

学校名	() 小学校
チーム名	
チーム代表者氏名	
代表者電話番号	

参加登録選手名簿

低学年（1～3年）の部		高学年（4～6年）の部		大人（保護者・教職員）の部
氏名	学年	氏名	学年	

※原則として各カテゴリ5名以上でエントリーしてください。（男女混合可）

※人数が足りない場合、低学年→高学年、高学年→保護者への繰り上りは可能です。

※同じ学校で複数チームの参加も可能です。ただし、選手の別チームへの掛け持ちはできません。

※用紙が不足する場合はコピーして使用してください。

※組み合わせ調整のため、参加申込の締め切りを厳守してください。

※参加を希望するものの、申込締め切りまでにメンバーが確定できない場合は、とりあえず参加申し込みをしていただき、追ってメンバー表を提出する旨をお知らせください。

八代市PTA連絡協議会事務局（生涯学習課内）行き（FAX：30-1120）宛

親善親子スポーツ大会 学校対抗タグラグビー大会 参加申込書

学校名	() 中学校
チーム名	
チーム代表者氏名	
代表者電話番号	

参加登録選手名簿

中学生（1～3年）		大人（保護者・教職員）
氏名	学年	

※原則として各カテゴリ5名以上でエントリーしてください。（男女混合可）

※同じ学校で複数チームの参加も可能です。ただし、選手の掛け持ちはできません。

※用紙が不足する場合はコピーして使用してください。

※組み合わせ調整のため、参加申込の締め切りを厳守してください。

※参加を希望するものの、申込締め切りまでにメンバーが確定できない場合は、とりあえず参加申し込みをしていただき、追ってメンバー表を提出する旨をお知らせください。

八代市 PTA 連絡協議会 令和 3 年度親善親子スポーツ大会
学校対抗タグラグビー大会実施要領

実施日 令和 4 年 1 月 2 3 日（日）午前 9 時～（雨天中止）
場所 八代市球技場（〒866-0034 熊本県八代市新港町 3-1）

令和 3 年 1 2 月吉日
八代市 PTA 連絡協議会

八代市 PTA 連絡協議会 令和 3 年度親善親子スポーツ大会 事業計画書

1 事業名	令和 3 年度親善親子スポーツ大会 学校対抗タグラグビー大会
2 事業の目的	<p>親子親善を目的として例年行ってきたスポーツ大会の実施事業。</p> <p>近年の新型コロナの影響で実施が見送られてきましたが、年齢を問わず楽しむことができ、しっぽ取りゲームの延長である簡単なチームスポーツで教育的効果が望まれるタグラグビーを親子で行うことにより、親子間や保護者間の親睦を図る。新型コロナを考慮し、屋外で行うこととする。</p> <p>※タグラグビーが、このほど「中学校学習指導要領解説 保健体育編」（平成 33 年 4 月から施行）に例示されました。また、本年 3 月に公表された「小学校学習指導要領 体育」（平成 32 年 4 月から施行）にもタグラグビーが、第 5 学年及び第 6 学年のボール運動として明記されています。</p> <p>50 ページ：3～4 年生で行うゲーム例示に「タグラグビーやフライングフットボールを基にした易しいゲーム」</p> <p>72 ページ：5～6 年生で行うボール運動の例示に「タグラグビー、フライングフットボール」が明示されました。</p>
3 事業の内容	<p>以下の 3 つのカテゴリに分けて、それぞれリーグ戦及び順位決定トーナメントを行います。</p> <p>①【小学校低学年の部】</p> <p>②【小学校高学年＋大人の部】</p> <p>③【中学校＋大人の部】</p> <p>・各チームフィールドプレーヤーは 5 名とし、選手の途中交代は可です</p> <p>・各チーム 5 名以上の選手を登録する。</p>
4 運営者・協力担当校	<p>八代市 PTA 連絡協議会執行部</p> <p>第三中学校・榎柳小学校・麦島小学校</p> <p>第四中学校・八千把小学校</p>
5 実施までの予定	<p>10 月末日 事業の承認及び協力担当校の了承</p> <p>12 月 1 日 案内文及びチラシの発送</p> <p>12 月 24 日 参加申込締切</p> <p>1 月 10 日 参加チーム集計</p> <p>1 月 14 日（金） 代表者会議・組合せ抽選</p> <p>1 月 22 日（土） 準備物等最終確認・会場の設営</p> <p>1 月 23 日（日） 事業当日</p>
6 その他	参加賞・優勝・準優勝賞品を検討

タグラグビーの競技方法とルール

1. 試合の前に

(1) 競技者の人数

コートに入れる1チームの人数は5人とする。
1チームあたり交代要員含めて5人以上で登録する。



(2) 使用する用具と使い方

① タグ・ベルト

(i) 上着 (ビブス) はズボンの中に入れる。

(ii) 全てのプレイヤーは腰にタグ・ベルトを着ける。

(iii) タグ・ベルトは、衣服やゼッケンなどの上から装着し、腰のマジックテープに2本のタグを着ける。(下図参照)

(ベルトが余った場合は、余った部分をベルトに巻くか、ズボンの中に入れさせる)



(3) 審判

審判は、主審・副審2名・(タイムキーパー)とする。

① 試合は、主審によってコントロールされ、試合に関する一切の権限を持つ。

2. 試合をはじめよう

じゃんけんで勝ったチームの中央からのフリーパスで試合を開始します。

(1) 競技方法

① 攻める側のプレイヤーは、ボールを抱えて走ったり、パスをしたりしながら前へ進み、相手のインゴールまでボールを運んで得点することを目指す。ボールを持っているプレイヤーは、前後左右に自由に走ることが出来るし、パスは何時出しても構わない。

② 守る側のプレイヤーは、ボールを持って走ってくる、攻める側のプレイヤーのタグをとることで、その前進を止めることが出来る。

③ 相手のゴールラインを駆け抜けることで得点(1点)が入る。

※ダイビングは禁止。



- ④最初はボールを持ったらゴールを目指して、**タグをとられるまで走る。**



- ⑤タグをとられたら、3歩以内に後方の味方にパスする。

- ⑥タグをとったプレイヤーはタグを頭上に指し示し、大きな声で「タグ！」とコールする。必ず、手渡して返す。



- ⑦タグをとったプレイヤーはそのタグを返すまで、タグをとられたプレイヤーはとられたタグを返してもらって再び腰に着けるまでゲームに参加できない。



- ⑧タグを5回とったら試合を止め攻守交代し、フリーパス（下記参照）で試合を再開する。



- ⑨ボールを持ったプレイヤーがタッチラインを踏んだり超えた場合、又はパスしたボールがタッチラインの外に出た場合は試合を止め攻守交代し、フリーパスで試合を再開する。

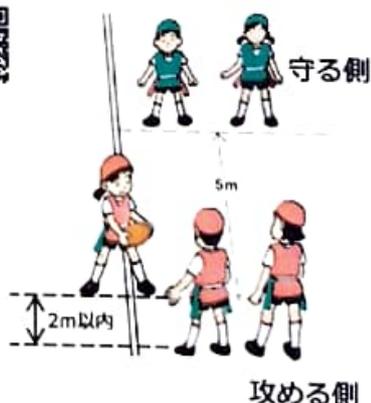


【フリーパス】



フリーパスの時、攻める側はボールを持ったプレイヤーの2m以内に立ってパスを受けなければならない。守る側はボールを持ったプレイヤーから5m（7歩）離れること。

（試合開始、トライ後）
コート中央の×位置からフリーパス



（反則、タッチラインアウト後）
反則があった場所又はタッチラインから出た位置でフリーパス

※守る側のプレイヤーは、攻める側のボールを持ったプレイヤーの手からボールが離れるまで5m（7歩）以上離れていること。

(2) ゲームの開始及び再開

①センターラインを挟んで向き合って整列し、挨拶をして握手を交わす。



②試合開始時及びトライ後の再開はコート中央のxからフリーパスでゲームを開始する。

③以下の場合にはその場所からフリーパスで試合を再開する。

- i) タグを5回とられた場合
- ii) プレイヤー及びボールがタッチラインに接触したり超えた場合
- iii) 反則があった場合

④ゴールライン直前でタグをとられノートライとなった場合やプレイヤーの転倒などで審判が試合を止めた場合にもフリーパスでゲームを再開する。
但し、反則が無かった場合にはとられたタグの回数は引き継がれる。

⑤ゴールラインから5m以内又はインゴール内で試合が止められた場合、フリーパスはゴールラインから5mの地点とする。
(反則によって試合が止められた場合はとられたタグの回数はリセットされる)

(3) 反則 (以下のプレーが起こったときは攻守交代とする)

①全ての身体接触は禁止とする。具体的にはタグをとりにくる手を払う、ぶつかる、相手を手で突き飛ばす、相手を掴むといった行為。

②攻撃側がタグをとられないように体をクルクル回転させたり(左右90°まで可)、守備側が手を大きく広げる行為も禁止とする。

③地面にあるボールへのダイビングは禁止とし、転がってるボールは立ったままで拾わなければならない。

④ボールは常に手で扱い、キックは禁止とする。

⑤タグをとられてから3歩以上走ってはならない。
【オーバーステップ】



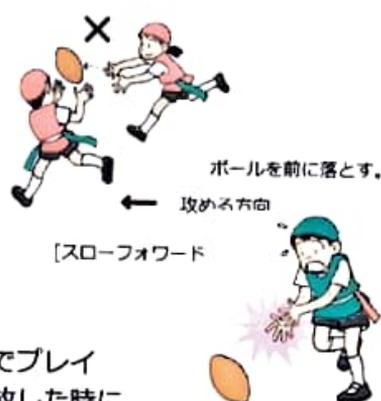
【オーバーステップ】

⑥ボールを前に投げてはならない。【スローフォワード】

ボールを前に投げてパスをする。

⑦ボールを前に落としてはいけない。【ノックオン】

※⑥⑦の反則について



[スローフォワード]

[ノックオン]

⑧守る側のプレイヤーはボールを持っている人より前の位置でプレイに参加出来ない。ボールを持っている人がボールから手を放した時にオフサイドの位置にいる人がパスをカットしたり、タグを取るとオフサイドになる。【オフサイド】

※反則した場合は、その時点から相手チームのフリーパスで再開する。



(4) 勝敗の得点について

リーグ戦は勝敗やボーナスポイントの合計ポイントによって順位を決定。

ポイントが同率で並んだ場合、総 トライ数で判断します。

勝ち…3点 負け…1点 引き分け…2点

相手より3トライ差以上をつけて勝利した場合は+1点を追加。

(5) ゲームの終了

①ゲーム終了後は、握手をして「ありがとうございました」と挨拶する。

②ゲーム終了のことを、ラグビー界では、「ノーサイド」といい、相手チームに敬意を払い健闘を称えあう。

